



学校教育スローガン  
学びきらきら 心うきうき 行いどんどん

## 異年齢集団でふれ合い学ぶことの大切さ

5月18日(水)3,4校時の『1年生を迎える会』は、今年度最初の子どもたちによる“たてわり班”での活動でした。“たてわり班”とは、1～6年生を均等に14班に編制したグループで、これから1年間、この班単位でさまざまな取組を行うこととなります。いわば、地区の子ども会や登下校班のような異年齢集団です。

いろいろな校長と話す、学校における異年齢交流の仕組みは様々で、特に大規模校では実施が難しくほとんどないところもあると聞いています。本校の“たてわり班”での取組は、我が校の教育活動の特色の一つにあげてよいステキな内容だと私は思っています。

もちろん、同年齢の学級・学年集団の大切さは言うまでもなく、本校では、プロジェクトアドベンチャーや構成的グループエンカウンターの手法を用いて、集団づくり・仲間づくりに積極的に取り組んでいます。ただ同じく、異年齢集団での人間関係づくりも子ども達の成長にとって必要不可欠なものとして捉えています。地域での集団遊びが少なくなった今日、学校で実施していく意義はより大きいのではないかと想像します。

この異年齢集団での子ども同士のふれ合いの大切さも、言わずもがなの当たり前のことと思いますが、特に異年齢集団の持つ「学びの共同体」という見方からその意義を考えると、私の脳裏には真っ先に薩摩の「郷中(ごじゅう)教育」のことが浮かんできます。

その「郷中」とは何かについては、昨年度の卒業式の式辞でくわしく申し述べましたので、たいへん恐縮ですが、その一部をここに掲載させていただきます。

竜王町という良き田舎の小中規模校の本校で学ぶ、子どもたちの望ましい教育を考えたとき、その理想の一つに、薩摩の「郷中教育」の理念があると私は思っています。

さて、皆さんは6年生で日本の歴史を学びましたが、幕末維新に活躍した西郷隆盛を知っていますね。西郷隆盛は、薩摩藩、今の鹿児島県出身です。彼が幼少を過ごした鹿児島の甲突川東岸ぞい、加治屋町あたりは、百戸に満たない小さな集落で、当時、下級武士が多く住んでいました。しかし、このせまい集落から、西郷隆盛をはじめ、あの大久保利通、大山巖、東郷平八郎、山本権兵衛などたくさんの偉人が出ています。これは本当にすごいことです。

なぜでしょうか？ 私が皆さんに伝えたい最後のお話はこのことになります。

そこでは、薩摩藩の伝統的な「郷中教育」が行われていました。郷中教育とは地域をあげて行う縦割り教育のことを指します。



郷中は、青少年を「稚児(ちご)＝現在の小、中学生程度」と「二才(にせ)＝高校生から未婚の青年まで」に分け、縦割り集団の中で先輩が後輩を指導することにより、強い体と不屈の精神力を養い、薩摩武士の要素として一番大切とされていた「主体性・実践力」を持つ人材を育てようとする組織でした。

現在のボーイスカウトは、明治の代に薩摩の郷中教育に触れたイギリス貴族が母国で真似たのが始まりとも言われています。

私は、2年前、本校に赴任した折から、あなた方を薩摩藩のその稚児に重ね合わせていました。本校の規模は、薩摩の加治屋町のように決して大きくはありません。本校の教育は、薩摩の郷中教育のように、児童会活動を中心とした縦割り活動が盛んです。事実、あなた方は、下級生の顔と名前をほとんど覚えているはずだと思います。あなた方は、異年齢集団の中で、自らの役割を意識し、自ら考え行動する力、すなわち、薩摩武士が最も大切に考えた「主体性・実践力」を育んできたはずで

あなた方は、ここ近江竜王にある鏡山のふもとの小さな学校の卒業生ですが、幕末維新の激動期に活躍した薩摩藩の若者のように、大きく羽ばたく力を秘めています。どうか自信を持ってください。このことが私のメッセージの第一番です。



## 6月行事

- 1日(水) 児童集会 歯科指導
- 2日(木) 移動図書館 プール掃除  
検尿二次
- 3日(金) 検尿二次予備日
- 6日(月) 4年校外活動(びわ湖ホール)  
委員会活動
- 7日(火) 暗唱ラリー 避難訓練
- 8日(水) 交通安全教室
- 9日(木) 歯科検診(2. 4. 6年)  
5年浄化池調査
- 10日(金) 授業参観日(フリー参観)
- 13日(月) クラブ
- 14日(火) プール開き お話タイム
- 15日(水) なかまタイム  
PTA地区別懇談会①
- 16日(木) 歯科指導(1. 3. 5年)  
PTA地区別懇談会②
- 17日(金) 4年馬淵浄水場見学  
PTA地区別懇談会③
- 18日(土) ファミリー読書(～19日)
- 20日(月) クラブ
- 21日(火) 暗唱ラリー
- 23日(木) 縦割り遊び
- 27日(月) クラブ
- 28日(火) お話タイム
- ※毎週火・金曜日はPTAによる校区内パトロール



## 「1年生を迎える会」 “たてわり班”活動の一コマ

自己紹介から始まった班別のレクレーションのあと、7つのコーナーを班別にウォークラリーしました。  
写真は、そのコーナーでの様子です。



【「ことばつなぎ」コーナー】



【「ボーリング」コーナー】

## 歓声、喚声の田植え体験！

5月の恒例行事となつて  
いる「たんぼのこ  
事業」による5年生の田植え体験が16日に実施されました。

地域の多くの“たんぼのこ応援団”の方々のご助力に支えられ見守られての、子ども達の大歓声(喚声)でした。



## H28PTAスローガン『成長しよう子どもと共に、はぐくもう親子の絆』

5月11日の授業参観・PTA総会・学級懇談会、並びに、役員の方々におかれては、それに続く20日のPTAリーダー会もごくろうさまでした。今年度のスローガンのもと、活動が本格的にスタートしました。どうかよろしくお願ひいたします。



### 大切なお知らせ

PTA総会の場でご説明いたしましたでしたが、皆様のご意見等を参考に検討させてもらった結果、今年度よりPTA行事「竜西フェスティバル」を学習発表会「竜西フェア」と同一日のなかで実施します。

開催日は11月12日(土)で、そのため、11月14日(月)を振替休日といたします。

11月12日当日は、子ども達は弁当持参となります。ご理解・ご協力をなにとぞお願ひいたします。